

中津南高等学校同窓会報

はくよる



編集・発行
 大分県立中津南高等学校同窓会
 事務局 / 中津市高畑2093番地
 TEL (0979) 22 - 0224
 FAX (0979) 23 - 4678
<http://www.minamikou.net/>
 印刷 / 高橋印刷所

就任ご挨拶



会長 清源 善二郎

寒さ厳しき折、あわただしい師走に入り何かとご多忙のことと存じますが、同窓の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年の同窓会総会は6月28日に117名の理事の出席のもと開催されました。改正後の大分県立中津南高等学校同窓会会則第5条により会長の任期が

最長3期6年となり前会長が退任され、私が新会長に選出されました。今年1月に還暦を迎えた私は高校24

回生で職業は弁護士です。法曹の世界では60歳はおじいさんですが、中津南高等学校同窓会の世界ではまだまだ若輩者です。これまでの同窓会副会長の経験を活かし、一生懸命に会長の職務を遂行する所存ですので何卒皆様の温かいご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

前会長から引き継いだ喫緊の課題は年会費の問題です。年会費は同窓会の一般経費、白楊奨学金事業、体育学術文化育成事業等の経費に充てられます。他校の同窓会も財政難の問題を抱えておりますところ、本校におき

ましては白楊奨学金制度が4月の同窓会役員会において財政難を理由に廃止の方

向で決定されました。実は、今年9月20日に開催の「同窓のつどい」の会場におきまして、初めての試みでしたが、出席された同窓の皆様方全員に年会費振込用紙を配布させて頂きました。財政難の中、今後も皆様のお知恵をお借りしながら年会費の問題に取り組んで参る所存ですのでご協力の程宜しく

お願い申し上げます。

最後にになりましたが、同窓の皆様方の今後ますますの

ご健勝とご多幸を、そして

母校中津南高等学校のますますのご発展を心から祈念

申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

お願ひ申し上げます。

お願ひ申し上げます。

お願ひ申し上げます。

お願ひ申し上げます。

お願ひ申し上げます。



前会長 和田 仁人

平成20年度総会において前会長長野耕作氏より引き

退任ご挨拶

継ぎを受けてから6年間、同窓の皆様には大変お世話様になりました。

在任中、会則改正検討委員会

員会で議論を重ね、会則の一部

を改正いたしました。改正概要は、

会長の任期を最長3期(6年間)、

そして同窓生による同窓会運営をめぐ

り、(3,000円)を規定して、その徴収に踏み切

りました。

最初から年会費で運営す

ることは、難しいと言われて

きましたが、軌道に乗れば

在校生からの会費徴収を廃止する

考えでした。



校長 長田 文生

豊かな心の育成をめざして

ができました。在校生にとっ

ては本校の歴史を実感する

又とない機会となり、「生涯

心に残る思い出となってく

れたものと確信しています。

さて、本年度も教育活動

が円滑に実施され大きな成

果を上げることができてい

ます。特に部活動生の活躍

は目を見張るものがありま

す。かるた部は夏に行われ

た全国高等学校からた選手

権大会で見事準優勝し、全

国高文連主催の大会でも大

分県を準優勝に導いてくれ

ました。このめざましい活躍

は地元紙にも特集で取り上

げられるほどでした。また、

吹奏楽部は、県コンクールで

久しぶりの金賞、女子バスケ

部は県総体ベスト4、陸上

部新人大会では男子四百

メートルリレーで優勝、走り



として誇らしく思います。

ところで、今年の本校の教

育目標には特に「豊かな心

の育成を掲げています。「美

しいものを美しいと感じる心

」「人の痛みを受け止める心

」「己に打ち克つ強い心」な

ど様々な心が「豊かな心」と

して考えられますが、最も大

切な心は「感謝する心」だと

思います。前述の部活動生

の活躍も、本人たちの弛まぬ

努力は言うまでもありません

が、多くの方々の支援なく

しては成し遂げられなかつた

と思います。私たちは「お陰

様」という言葉を使いますが、

この言葉には次のような説

があります。「昔、旅人が暑い夏の日差しをしのぐために木の陰で休んだり、また、風や雨、雪を防ぐため木の陰で雨宿りをしました。その木の陰に「お」と「様」をつけて感謝する気持ちを表す言葉になった」。木のお陰で旅を続けることができたと思えば、昔の人の心は素晴らしいと思えます。人は一人で生きているのではなく、どこかで誰かに支えられているという感謝の心を大切にしている生徒の育成に力を入れて参りたいと思います。

役員改選

(平成26年6月28日改選)

役職名	氏名	回生
名誉会長	長野耕作	高1
名誉会長	和田仁人	高14
顧問	西義一郎	高4
会長	清源善二郎	高24
副会長	影木正子	高12
副会長	矢坂澄子	高19
副会長	野依辰幸	高22
副会長	神本多貴子	高25
副会長	高野諭輝	高26
副会長	橋本一浩	高31
監事	熊埜御堂宏實	高17
監事	池永孝生	高18
副会長(校長)	長田文生	
副会長(PTA会長)	三郎丸裕司	高33
事務局長	八崎増美	高17

【事務局】

事務局員	清末由美	高31
事務局員	盛永佳代	

平成26年度 同窓会年会費 納入のお願い

出費ご多端の折ですが、左記により納入方法が、行き違ひいたしません。お願ひいたします。

なお、本年度「同窓のつどい」参加者の中で、既に納入済の方につきましては、行き違ひですので何卒ご容赦ください。

年会費 3,000円

納入方法 別紙郵便局の払込票を使用(払込料金は同窓会負担)

納入期限 平成27年1月30日(金)

平成26年度

同窓のつどいを終えて

高校32回生実行委員長 米持 武彦

去る平成26年9月20日

(土)、346名のご参加をいただき中津南高「同窓のつどい」を開催することができました。私ども32回生当番幹事にご支援をいただきました清源会長他関係の皆様から感謝いたします。

今回のテーマは、「温故知新、誇りをもって、前へすすむ」としました。中津が誇る先哲 福沢諭吉先生の「独立自尊」という

言葉をもとに、先輩方に学びつつ、自立することを企画・運営の基本としました。

その最も大きな試みは、「広告協賛金」の廃止です。これから先も持続可能な「同窓のつどい」の企画・運営の在り方を考えた結論です。

中津市及び近郊の在住者の減少、若年層の「同窓のつどい」への不参加、役員・理事にしか求めているなか、同窓会費の納入減少、等がこれによって解決するのではと考えました。また、「同窓のつどい」の参加者に同窓会費(一口3,000円)の納入も呼びかけることができました。

平成26年度 同窓のつどい

これから中津南高の同窓生としての誇りをもち、心のふるさととして懐かしく思い出すとともに、母校への支援をお誓い申し上げます。



創立120周年記念行事・事業並びに会計の報告

○記念式典 平成25年10月5日(土)

- ・記念式典 10:00~10:50 体育館
- ・アトラクション(かるた部模範競技) 11:05~11:35 体育館
- ・記念講演 11:40~12:40 体育館
(講師)第32代陸上幕僚長 火箱 芳文 氏(本校22回生)
- ・同窓生による里帰り授業 14:00~14:50 1年~3年各教室



新調された体育館緞帳

記念事業

- 体育館緞帳の新調(同窓会、65回生寄贈)
- 校歌CDの製作
- 記念開扇祭(文化祭・体育大会)
- 航空写真の撮影
- 同窓生の絵画・美術品の展示(中津文化会館小ホール)
- 記念新聞の発行
- 招待試合(野球、サッカー、バスケットボール男女)
- 生徒会企画
- 同窓会名簿の発行
- 学校活性化支援
- 記念植樹(ポプラ)

創立120周年記念行事・事業 会計決算書

収入

科目	当初予算額	第1,第2次補正	最終予算額	収入済額	増減額	備考
募金 在校生	1,800,000	△18,000	1,782,000	1,782,000	0	594名
募金 同窓会員	6,000,000	1,374,000	7,374,000	7,558,300	184,300	1,120名
65回生卒業記念		588,000	588,000	588,000	0	196名
募金(現旧職員,特別寄付)	2,200,000	△430,000	1,770,000	1,886,180	116,180	24,25年度現職員80名,旧職員42名,特別8団体
雑収入	0	1,000	1,000	26,718	25,718	校歌集CD売上料,預金利息
合計	10,000,000	1,515,000	11,515,000	11,841,198	326,198	

支出

科目	当初予算額	第1,第2次補正	最終予算額	支出済額	残額	備考
記念式典	1,120,000	400,000	1,520,000	1,515,871	4,129	記念品,来賓弁当,記念講演謝金,看板等式典経費
開扇祭	370,000	54,000	424,000	423,681	319	開扇祭クラス展示・文化部・模擬店補助,生徒用帽子593個
生徒会企画	100,000	0	100,000	100,000	0	開扇祭生徒会企画経費
招待試合	500,000	0	500,000	500,000	0	招待試合経費(野球,バスケット男女,サッカー)
学校活性化支援事業	500,000	0	500,000	500,000	0	学校活性化支援経費
里帰り授業	150,000	0	150,000	150,000	0	里帰り授業講師謝金15名分
南高所蔵品公開展示事業	180,000	160,000	340,000	338,813	1,187	文化会館使用料,作品保険料及び輸送代,案内看板,展示経費
校歌CD作成	1,000,000	△40,000	960,000	950,340	9,660	校歌集CD 1,000枚
記念新聞	300,000	△10,000	290,000	283,500	6,500	創立120周年特集号2,000部
体育館緞帳等	2,600,000	588,000	3,188,000	3,139,500	48,500	体育館ステージ緞帳,体育教官室エアコン
ポプラ植樹	100,000	△5,000	95,000	94,500	500	記念植樹(ポプラ4本)
広報活動費	294,000	21,000	315,000	315,000	0	大分合同9/21付朝刊1ページ全面広告の一部負担金
募金経費	2,303,000	△150,000	2,153,000	2,151,391	1,609	募金趣意書・振替用紙・封筒印刷,発送作業代,送料
会議費	30,000	0	30,000	14,144	15,856	実行委員会茶代(11回開催)
通信運搬費	156,000	0	156,000	141,755	14,245	切手,はがき代,式典・募金礼状郵送料,特別記念品送料
航空写真	297,000	△145,000	152,000	151,593	407	航空写真撮影,データ料,航空写真付きクリアファイル
予備費	-	642,000	642,000	382,433	259,567	式典・募金礼状印刷代,高額募金者特別記念品料他
合計	10,000,000	1,515,000	11,515,000	11,152,521	362,479	

収入済額 11,841,198 - 支出済額 11,152,521 = 差引残額 688,677 (同窓会計:学校支援事業費へ繰り出し)



第37回 中津南高等学校 関東同窓会開催

去る10月18日(土)、品川・グランドプリンスホテル高輪にて、第37回中津南高校関東同窓会が開催されました。ご来賓として、中津市から中津南高等学校校長 長田文生様、同窓会会長 清源善二郎様、同窓会前会長、和田仁人様、同PTA会長 三郎丸裕司様にお越しいただき、東京からは中津北高等学校 校関東同窓会幹事長山中俊哉様、大分合同新聞 東京支社長 下川宏樹様、大分県東京事務所所長 阿南寿和様にご出席いただきました。

第一部(総会)は18時30分開会宣言、関東同窓会会長 久恒三平氏より開会の挨拶から始まり、来賓者をご紹介、中津南高等学校校長 長田文生様、同窓会会長 清源善二郎様、同PTA会長 三郎丸裕司様よりご祝辞をいただきました。引き続き幹事長 宗像 発秋氏より会務会計報告を肅々と行い、最後に久恒会長より関東同窓会役員の改選報告と壇上にて14名の新役員が紹介され、第一部総会は終了いたしました。

会)の開始。突然照明が落とされ会場がまっ暗闇に包まれた次の瞬間、ノスタルジックな音楽にのせ、会場ステージ壁面に白黒やカラーで綴られた歴代の卒業アルバム、学園生活の写真、八面山や中津城、祇園など我が故郷の風景が次々と写し出され、凝った演出のオープニング映像に会場の期待感も高まり拍手喝采。関東同窓会名誉会長 喜多代泰氏の乾杯のご発声にて酒宴が始まり、中津からお越しいただいた南高校同窓会前会長 和田仁人様の挨拶に会場は活気に溢れながらも和やかな雰囲気。市役所職員によるふるさと納税の紹介、観光PRの後、どこからともなく大河ドラマ「軍師官兵衛」のテーマ曲が流れると、会場後方から甲冑姿の武士が現れ「命を粗末になさるな！生さられよ」と名台詞のあと「皆の衆、抽選会じやう！」と37回生 阿部伸太郎扮する官兵衛の奇声でお待ちかねの抽選会を開始。先輩方から多数ご提供頂いた豪華な協賛品の抽選が行われ、当選された方々の歓喜と笑みを浮かべている様子が印象的でした。



再びご歓談と協賛品の抽選会を行い、もうひとつのイベント！ 35回生の上田親寿氏率いるエンブレト太鼓グループ、タブラクワイエサの迫力ある演奏とダンスパフォーマンス！ 会場の雰囲気はガラリと二変、太鼓の軽やかなリズムと重厚なビートに合わせ、女性ダンサー、アイリ、サクラが登場。セクシーなベリーダンスが繰り広げられた時には会場の男性陣は釘付けに。突如久恒会長が舞台上に駆り出され一緒に踊る一幕り上がりとなりました。

会も終盤に入りファイナルの校歌斉唱。37回生 邑本真司がステージに上がり、旧制中津中学校校歌を敬意をこめて大先輩方と斉唱。その後再び蘭華さんがサプライズ登場！ 会場全員で中津南高校歌を大合唱し新旧学年ともに会場が一体感に包まれる。興奮冷めやらぬ雰囲気の中で、来年度の当番幹事 38回生が壇上に集い「来年もしっかりと繋いでいきます！」と心強い抱負を宣言。引き続き当番幹事を代表して37回生 今津和久より、ご来場いただいた全ての皆様に感謝の意を込めて、ご挨拶を述べさせて頂きました。最後に関東同窓会顧問 前田晃伸氏と同常任幹事 峯壽氏の中締めで懇親会は締め括られ、盛大な同窓会の幕が閉じました。



第2回 中津南高等学校 北九州同窓会開催

平成26年9月20日(土)午後6時、ステーションホテル小倉にて参加者52名(昭和23年卒〜平成4年卒) 昭和三十二年卒(平成4年卒) 一番若い44回生の南陽さんの乾杯で会が始まり、途中最年長者大江正弘先輩(中学51回生)の思い出紹介も： 中津名物の外郎、ピスマン、唐揚げ、いちご(差し入れ)の抽選会で大いに盛り上がり、最後には二番出席の多かった7回生(10人) 瀧崎 和久 (高37回生 今津)



中津南高等学校北九州同窓会

重なる財産を手にする事ができませんでした。今後も中津南高同窓会をはじめ全国各地の南高同窓会、そして関東同窓会が盛大に続いていく事を願い、37回生一同、微力ではありますがお手伝いをさせていただきます。厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。 また、この日のために遥々中津や全国からお越しくださいました方々を含め、お集りいただいた同窓生は272名！ たいへん盛大な会になりましたこと、誠にありがとうございます。この場をお借りして37回生同、厚く御礼申し上げます。



平成26年度 中津南高等学校 関西同窓会開催

平成26年11月9日(土) 今年度の関西支那同窓会を、大阪梅田のガーデンシティクラブ大阪において、本部長 清源同窓会長、並びに竹尾 教頭ご臨席のもと開催いたしました。 同窓会に先立ち、今年の講演会は板山関西支那部長による「教師生活10年を振り返り思うこと」と題し、



現代人のしつけ、道徳教育の重要性、若者への期待と今後50年の方向性を熱く語っていただきました。 続いて同窓会総会、懇親会へと移り、久しぶりの同窓生との再会に会話も弾み、恒例ビンゴゲームイベント等で時間の許す限り皆さん楽しんでいただき、来年の再会を約束してお開きいたしました。 同窓会も徐々に高齢化が進み、若手の参加が望まれるところです。 幹事同若手層の参加促進に向け頑張っておりますので、今後ともご支援よろしくお願いいたします。(高24回生 松吉 和美)

主な進学実績

目標に向かって全力を尽くし、多くの生徒たちが進路希望を叶えています。

平成26年度
合格者総数
国公立大
129名
私立大
242名

難関校 14名合格

東京大学1名・京都大学2名・大阪大学4名※(医)1名含む
九州大学4名※(歯)1名含む・一橋大学1名・筑波大学1名
広島大学(医)1名

【注意】国公立大学以外はその一部のみ掲載しています。括弧内の数は過年度生で内数です。

学校等	合格者数
北見工大	1
山形大	1
筑波大	1
東京大	(1)
一橋大	1
信州大	1
静岡大	1
滋賀大	1
京都大	(2)
大阪大	3(1)
鳥取大	1
島根大	2
岡山大	1
広島大	10(1)
山口大	8(1)
徳島大	3
香川大	1(1)
九州大	4
九州工業大	3
福岡教育大	1(1)
佐賀大	5
長崎大	5(1)
熊本大	8
大分大	16
宮崎大	3(1)
鹿児島大	1
琉球大	3
合計	95(10)

学校等	合格者数
はこだて未来大	1
名寄市立大	1
首都大東京	(1)
大阪府立大	1
兵庫県立大	2
鳥取環境大	2
岡山県立大	4
県立広島大	2
下関市立大	3
山口県立大	1
高知工科大	1
北九州市立大	5
福岡県立大	1
長崎県立大	2(1)
大分県立看護科学大	2
名桜大	4
合計	34(2)

学校等	合格者数
短大	
大分県芸文化短	5
西南女大短大部	1
合計	9

学校等	合格者数
専門	
別府医附大分看	5
小倉南看護専門	1
北九州看護大	1
合計	29(1)

学校等	合格者数
慶応大	1(1)
早稲田大	4
青山学院大	1
中央大	1
東京理大	2(1)
明治大	2(2)
立教大	1
成蹊大	2
東海大	2(2)
東洋大	3
金沢医大	(1)
南山大	2
同志社大	5(1)
同志社女子大	1
立命館大	8
関西大	1
関西学院大	1
近畿大	3(2)
西南学院大	13(1)
中村学園大	5
福岡大	45(1)
久留米大	7
合計	242(19)

学校等	合格者数
準大学	
防衛医科大学校	1(1)
防衛大学校	2
合計	4(1)

同窓会主要行事予定

総会

とき 平成27年6月27日(土)
ところ グランプラザ中津ホテル

同窓のつどい

とき 平成27年10月3日(土)
ところ ヴィラルルーチェ

幹事 高校33回生

開扇祭



主な部活動実績

【運動部】

部活動名	大会名・種目名等	成績
陸上競技	大分県高校総体(6月) 大分県高校新人大会(9月)	男子個人【北九州大会出場】 男子4×100mリレー 1位【九州大会出場】 個人 男子走幅跳 1位【九州大会出場】 個人 男子三段跳 2位【九州大会出場】
水泳	大分県高校総体(6月) 大分県高校新人大会(9月)	個人 6名【九州大会出場】 リレー男子・女子【九州大会出場】 個人 4名【九州大会出場】
バスケットボール	大分県高校総体(6月)	男子 ベスト8 女子 ベスト4
卓球	大分県高校総体(6月)	女子団体 ベスト8 女子ダブルス ベスト8 女子シングル ベスト16
サッカー	大分県高校総体(6月)	2回戦敗退
柔道	大分県高校総体(6月)	1回戦敗退
剣道	大分県高校総体(6月)	女子団体 ベスト8 女子個人 ベスト16
弓道	大分県高校総体(6月)	個人 3位【九州大会出場】
テニス	大分県高校総体(6月)	男子 3回戦敗退 女子 2回戦敗退
空手道	大分県高校総体(6月)	2回戦敗退
野球	全国高等学校野球大会 大分県予選	2回戦敗退

【文化部】

部活動名	大会名・種目名等	成績
かるた	第36回全国高等学校小倉百人一首 かるた選手権(7月 滋賀県) 第38回全国高等学校総合文化祭茨城大会 小倉百人一首かるた部門(7月 茨城県) 第4回九州地区高等学校小倉百人一首 かるた競技大会(9月 鹿児島県)	団体【準優勝】 団体【準優勝】 団体【3位】
吹奏楽	平成26年度大分県吹奏楽コンクール(8月)	高等学校Aの部 金賞
文芸	高校生文芸道場九州ブロック大会 長崎大会大分県選考	優秀賞【九州大会出場】

